

報道関係者各位

トレンド調査

＜マンション購入者の視点から探る理想の住まい探し調査＞

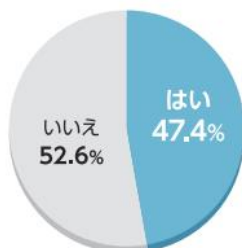
設備面でマンションを選択する人が多数
妥協している人が多かったのは、“収納の広さ”

不動産情報サービスのアットホーム株式会社(本社:東京都大田区 代表取締役社長:鶴森 康史 以下、アットホーム)は、2022年7月～2024年7月に新築マンション・中古マンションを購入した359名を対象に、重視・妥協したポイントや住んでみて実感したメリット・デメリットなどについて調査を実施いたしました。

トピックス

■一戸建てとマンションで比較検討した 47.4%

Q 一戸建てとマンションで比較検討しましたか？



一戸建てと比較検討し、マンションを購入した理由は？

- ・駅が近く、周辺環境も整っていた(新築マンション)
- ・ジムやレストランが付いている(新築マンション)
- ・セキュリティがしっかりしている(中古マンション)
- ・一戸建ては管理が大変(中古マンション)
- ・駐車場がロードヒーティングで雪かきの必要がない(中古マンション)

■購入したマンションの最寄り駅までの徒歩分数(平均) 10.0分

■重視したポイント

- 条件1位 「日当たり・風通しが良い」
- 設備1位 「オートロック」
- 周辺環境1位 「最寄り駅・利用路線の利便性」

■妥協したポイント

- 条件1位 「収納スペースが広い」
- 設備1位 「ウォークインクローゼット」
- 周辺環境1位 「実家までの距離」

■新築マンション購入者のうち半数が、もし次に購入するなら「新築マンション」を希望

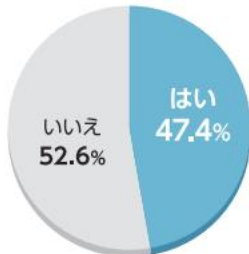
■マンション購入者は、防犯面や最新の設備にメリットを感じている人が多い

調査結果

■一戸建てとマンションで比較検討した 47.4%

マンション購入者に一戸建てと比較検討したか聞いたところ、「比較検討した」と回答した人は 47.4%でした。半数近くが一戸建てと悩みながらマンションを購入したようです。比較検討した結果マンションを購入した理由では、設備面でメリットを感じたという声が多く上がりました。また、一戸建ての管理にかかる手間を懸念するコメントも見られました。

Q 一戸建てとマンションで比較検討しましたか？



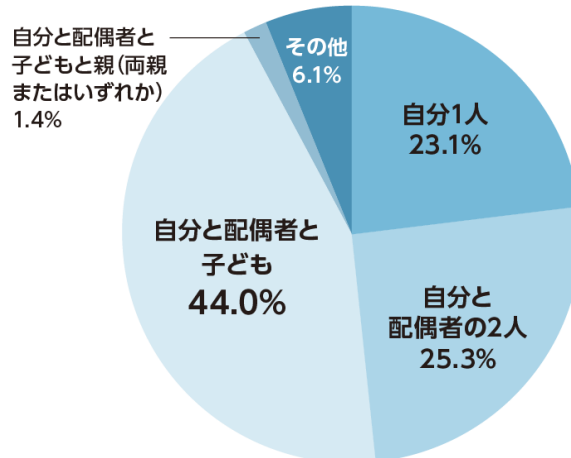
一戸建てと比較検討し、マンションを購入した理由は？

- ・駅が近く、周辺環境も整っていた(新築マンション)
- ・ジムやレストランが付いている(新築マンション)
- ・セキュリティがしっかりしている(中古マンション)
- ・一戸建ては管理が大変(中古マンション)
- ・駐車場がロードヒーティングで雪かきの必要がない(中古マンション)

■同居人の構成「自分と配偶者と子ども」が 4 割超

同居人の構成は、「自分と配偶者と子ども」が 44.0%でした。次いで、「自分と配偶者の 2 人」「自分 1 人」が続きました。ファミリー世帯が多いものの、シングル・カップル世帯もそれぞれ 2 割以上いるようです。

Q 同居人の構成を教えてください。



■購入したマンションの最寄り駅までの徒歩分数(平均) 10.0 分

購入したマンションの最寄り駅からの徒歩分数は、平均 10.0 分でした。また、中古マンション購入者に築年数を聞いたところ、平均 23.5 年でした。築 20 年以上の中古マンションを購入している人も多いことが分かりました。

	新築マンション平均(N)	中古マンション平均(N)
最寄り駅までの徒歩分数	10.0 分(N=342)	
築年数	-	23.5 年(N=155)
リビングの畳数	13.9 畳(N=316)	

■重視したポイント

条件1位「日当たり・風通しが良い」、設備1位「オートロック」、周辺環境1位「最寄り駅・利用路線の利便性」
 マンション購入の際に重視したポイントを聞いたところ、条件で「日当たり・風通しが良い」、設備で「オートロック」、周辺環境で「最寄り駅・利用路線の利便性」がそれぞれトップでした。設備では、「宅配ボックス」や「モニタ付インターホン」も上位にランクインしており、マンション購入者はセキュリティーを重視しているようです。

Q 重視した物件の条件・設備・周辺環境条件を教えてください。(複数回答/上位5項目)

		条件 (%)	設備 (%)	周辺環境 (%)
重視ポイント	1位	日当たり・風通しが良い 54.6	オートロック 47.6	最寄り駅・利用路線の利便性 54.6
	2位	部屋数 47.9	宅配ボックス 44.6	最寄り駅から近い 53.8
	3位	リビングが広い 43.2	エレベーター 40.9	周辺施設の充実度 (スーパーマーケットやコンビニなど) 50.1
	4位	階数・所在階 40.9	モニタ付インターホン 38.4	治安が良い 49.3
	5位	内装のデザイン 39.6	浴室乾燥機 34.8	災害リスクが少ない 34.8

■妥協したポイント

条件1位「収納スペースが広い」、設備1位「ウォークインクローゼット」、周辺環境1位「実家までの距離」
 マンション購入の際に妥協したポイントを聞いたところ、条件で「収納スペースが広い」、設備で「ウォークインクローゼット」、周辺環境で「実家までの距離」がそれぞれトップでした。条件・設備で収納に関する項目がトップとなっており、マンション購入者は収納に関して妥協しているケースが多いようです。

Q 妥協した物件の条件・設備・周辺環境条件を教えてください。(複数回答/上位5項目)

		条件 (%)	設備 (%)	周辺環境 (%)
妥協ポイント	1位	収納スペースが広い 24.2	ウォークインクローゼット 18.9	実家までの距離 17.0
	2位	眺望が良い 23.1	床暖房 17.0	最寄り駅から近い 14.2
	3位	築年数 18.1	駐車場(近隣含む) 14.5	坂道が少ない 13.6
	4位	階数・所在階 16.4	複層ガラス 13.6	周辺施設の充実度 (スーパーマーケットやコンビニなど) 12.5
	5位	部屋数 16.2	食器(洗浄)乾燥機 13.1	同じ世帯構成の住民が多い

※「当てはまるものはない」21.7%

※「当てはまるものはない」40.4%

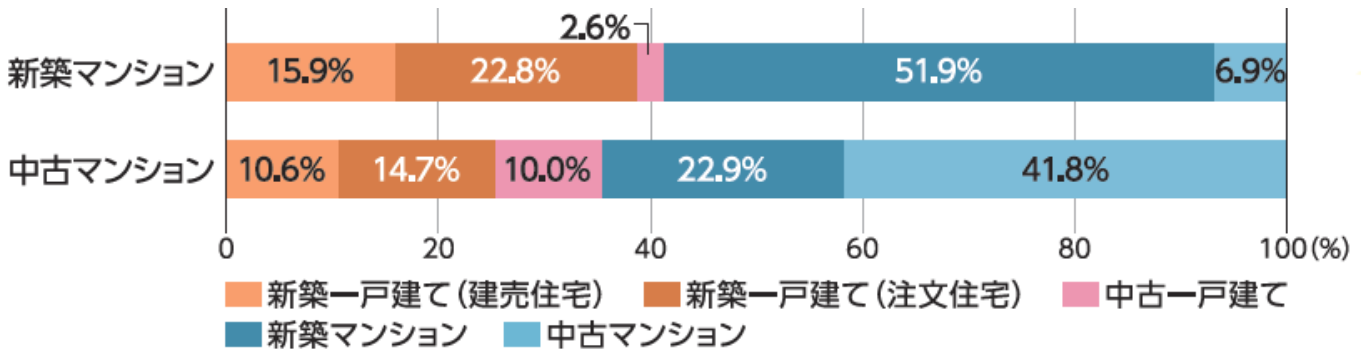
※「当てはまるものはない」35.9%

■新築マンション購入者のうち半数が、もし次に購入するなら「新築マンション」を希望

もし次に住宅を購入するならどの住宅タイプを購入するか聞いたところ、新築マンション購入者は半数が次も「新築マンション」を希望し、中古マンション購入者は約4割が次も「中古マンション」を希望していました。

一方、異なる住宅タイプを購入したいと回答した理由では、「土地と家がまとめて購入できる、一戸建てだと子どもが騒いでも気にならない(現在:中古マンション⇒希望:建売住宅)」、「セカンドハウスとして使用したい(現在:新築マンション⇒希望:中古一戸建て)」などのコメントが上がりました。

Q もし次に住宅を購入する機会があれば、どの住宅タイプを購入しますか？



■マンション購入者は、防犯面や最新の設備にメリットを感じている人が多い

マンション購入者に実感したメリット・デメリットを聞いたところ、防犯面や最新の設備にメリットを感じる人が多い一方、上下階の音などが気になるという意見が多く見られました。購入の際は、部屋の様子だけではなく、防音性などもしっかりと確認すると良さそうです。

Q 購入した物件を選んだことで、実感したメリット/デメリットを教えてください。(自由回答)

マンション/メリット

- ・デスポーザーや床暖房、共用ラウンジなど、最新のものに囲まれて生活できる(新築マンション)
- ・オプションを選択することで、自分好みにカスタマイズできる(新築マンション)
- ・高層階なので、防犯面で安心(新築マンション)
- ・リノベーション済物件だったので、内装は新築のようだった(中古マンション)
- ・入居前に住んでいる人の家族構成や年齢構成が分かった(中古マンション)

マンション/デメリット

- ・駐車場代がかかる、立体駐車場なので面倒(新築マンション)
- ・上下階の騒音と、廊下の音(玄関の解錠・施錠音など)が響く(新築マンション)
- ・地震の時に揺れがすごい(新築マンション)
- ・リフォームできない箇所があった(中古マンション)
- ・湿気や日当たりなど、年間通して住んでみないと分からない問題が発生した(中古マンション)

調査概要

■調査対象／2022年7月～2024年7月に新築マンション・中古マンションを購入した359名

物件種目	人数
新築マンション	189名
中古マンション	170名
合計	359名

■調査方法／インターネットによるアンケート調査

■調査期間／2024年7月29日～8月1日

※小数第2位を四捨五入しているため、合計100%にならない場合があります。

<調査結果について>

アットホームでは本調査をはじめ、賃貸物件に住む人や一戸建て・マンションを購入した人などに住まいに関する調査を定期的に行っています。この他に「同棲カップルの住まい探しに関する調査」や『不動産のプロに聞いた！「資産性の高いマンションか見極めるポイント」ランキング』など不動産業界のトレンドに合わせた調査も実施しています。過去の調査結果など詳細につきましては、ぜひお問い合わせください。

会社概要

- 会社名 : アットホーム株式会社
- 創業 : 1967年12月
- 資本金 : 1億円
- 年商 : 335億6,200万円(2023年6月～2024年5月)
- 従業員数 : 1,779名(2024年10月末現在)
- 代表者名 : 代表取締役社長 鶴森 康史
- 本社所在地 : 東京都大田区西六郷 4-34-12
- 事業内容 : ●不動産会社間情報流通サービス
 - ・ファクトシート・リスティング・サービス(図面配布サービス)
 - ・ATBB(不動産業務総合支援サイト)
 - ・官公庁等の物件情報提供サービス●消費者向け不動産情報サービス
 - ・「不動産情報サイト アットホーム」
 - ・「お部屋探しアプリ アットホームであった!」など●不動産業務支援サービス
 - ・「ホームページ作成ツール」など、ホームページ運営支援
 - ・「不動産データプロ」「地盤情報レポート」など、不動産調査支援
 - ・「VR内見・パノラマ」「おすすめコメント」など、集客支援
 - ・「賃貸管理システム」「スマート申込」「スマート物確」など、業務支援
 - ・「セミナー・研修会」など、知識習得支援
 - ・集客、店舗・物件プロモーションツールなど、不動産業務用ツール
- 加盟・利用不動産店数 : 61,683店(2024年11月1日現在)
- 会社案内 : <https://athome-inc.jp/>

【本件に関する報道関係者さまからのお問合せ先】
アットホーム株式会社 PR事務局 担当:山元・江崎
TEL:03-5413-2411 E-mail:athome@bil.jp

【リリース内容に関するお問合せ先】
アットホーム株式会社 マーケティングコミュニケーション部 広報担当:佐々木・西嶋・三留
TEL:03-3580-7504 E-mail:contact@athome.co.jp